

理 由 書

1 公共下水道排水区域

横須賀市都市計画下水道である公共下水道は、昭和 32 年 12 月に都市計画決定されて以来、市全域を包含し、公衆衛生の向上、生活環境の整備、浸水対策、および公共用水域の水質保全を目標として取り組んできました。

本市では、過去、重要施設や新市街地の造成が見込まれるエリアを公共下水道排水区域に指定してきました。現在でも市街化調整区域に位置する「防衛大学校」「高齢者福祉施設（元防衛大学校敷地）」「公園墓地」（以下、「本件 3 箇所」）を公共下水道排水区域に含めています。

今回、第 8 回線引き見直しにおいて、公共下水道排水区域の適正化も図ることとしました。検討の結果、区域区分の変更箇所に加え、市街化調整区域である本件 3 箇所を公共下水道排水区域から除外する変更を行います。

2 ポンプ場

本市のポンプ場は、現時点で都市計画施設として定められていません。しかし、近年の気象変動による災害の頻発化や激甚化、また、今後、老朽化する施設の改築更新を見据えて、ポンプ場の重要性や必要性が一層高まっています。

よって、ポンプ場の浸水対策や耐震性の強化など機能向上を図り、健全な水循環と資源循環を創出するとともに、経年劣化した施設の改築更新を計画的に実施し、次世代に健全な下水道を引き継ぐため、都市計画施設に位置付けるものです。